

BUSINESS
SUSTAINABLE
NEWS
vol.25

空欄埋めて、サクッと身につく ビジネスニュース

“持続可能な環境への取り組み”の最新情報を発信する「ビジネスサステナブルニュース」。
企業・団体が実施している事例をピックアップしてご紹介します。



日本の伝統的な衣装である「着物」。日本の家庭には推定で約8億点もの着物や帯が眠っていると言われていますが、着用機会が少ない、手入れや保管が面倒、自分で着られないなどの理由から、年々廃棄量は増加傾向にあります。またリユース業者に委託されても、デザインの古さやサイズ・汚れの問題などから、約3割は再販できません。そんな着物や帯の廃棄問題を改善すべく、新たな価値を与え、活用している事業に注目してみました。

【日本リユースシステム株式会社】 A の民族衣装で大人気 着物を生地としてアップサイクル!

「捨てさせない屋」をビジネステーマに掲げる日本リユースシステム。同社が手掛ける「お針子事業」では、廃棄されている着物や帯から生地素材を製造し、それらを利用したサステナブルなものづくりを提案しています。一般家庭や企業から収集した着物や帯は、伝統的な「洗い張り」というクリーニング技術を応用し、シミやおいを除去。生地素材としてハンドメイドユーザーやアパレルブランドへ販売しています。モンゴルの伝統衣装「デール」の素材として海外で人気に火が付いたことをきっかけに、ドイツやカンボジアでも流通を開始するなど、世界各国でその価値が認められています。実は当初、海外でリユース着物をそのまま販売しましたが、全く売れずに失敗。社員からの「刺繍や柄が豪華なので、ハンドメイド用の素材として活かしては」という発案をもとにこの事業がスタートし、現在の成功に繋がりました。さらに同事業では、加工のプロセスを簡素化することで障がいがある方、文化の異なる他国の方とも連携できるようにするなど、雇用の創出にも貢献しています。



Kimono Upcycle Cloth (ohariko)

TAKIGEN NEWS

2022 5
No.558

- P01 2022年度 入社式
- P02 創立112周年記念表彰者
- P04 新戦力。新入社員アンケート Part.2
- P07 ピッカピカの一年生
- P10 展示会出展のご案内
- P11 ビジネスニュース
- P12 新製品NEWS!
シャッタードア
鍵付キャッチクリップ
- P18 BIRTHDAY EVERYONE'S COMMENTS
- P20 あの人の意外な素顔をご紹介します。

鍵付キャッチクリップ
C-1138



P.16

